シュタイナー教育の現場より

私の手の働き　～手の仕事・生活科

幼子は母と一体化しており、母の姿を模倣しながら手仕事を覚えます。
ところが子どもたちは成長のある時期を迎える時、
自分の居場所を求め、自分の存在と向き合います。
そして手の仕事が、自分が生きるための手の営みとなっていきます。

木と銅の作品

☆日時　2010 年 6 月 13 日（日）　10：00～16：00

☆場所　島根大学旧奥谷宿舎（旧制松江高等学校外国人宿舎）松江市奥谷町 140

島根大学旧奥谷宿舎はシュタイナー教育を日本に紹介された
ヘルマン・フリッツ・カルシュ先生が住んでおられたところです

アクセス

＊　駐車場　ご利用いただけます

＊　ＪＲ松江駅より…市営バス「大学・川津方面行き」で「北堀町」下車（約 15 分）、徒歩　約５分

＊　島根大学より…市営バス「松江駅方面行き」で「北堀町」下車（約５分）、徒歩約５分

☆ 参加費　無料

☆ワークショップ　幼児さんでも大丈夫！

エポックノートも展示します

☆お問い合わせ☆島根シュタイナーの会　shimanesteiner@yahoo.co.jp